

# 昭和30年～35年ごろ

がっこうきゅうしよく  
学校給食



給食はコッペパンと脱脂粉乳でした。

パンはキャラメルサイズのマーガリンを塗って食べました。

クジラの肉がよく出されました。冬



は給食のおばさんが2人いて味噌汁を作ってくれました。味噌汁に入れる具は、子どもたちの当番で里いもや芋がら(ズイキ)など家で採れた野菜を持って来ていました。特に芋がらをどの家庭からも持ってくるので、毎回、毎回同じ具の味噌汁でした。

しょうがつ どうこうび  
正月の登校日

冬休みに正月の登校日がありました。元旦に登校して校長先生の話聞いて、「年の初めのためしとて～♪」と歌いだす歌唱を歌って、全校で新年が明けたことを祝いました。子どもたちには一人ずつ紅白の饅頭が配られ、喜んで家に持ち帰りました。

おおきなぎんなんのき  
大きな銀杏の木

上の運動場(現在の体育館やこども園があるところ)に一抱え以上ある銀杏の大木がありました。秋にはたくさんの銀杏の実が地面いっぱい落ちて踏み場もないくらいぐらいでした。拾った銀杏の実を土に埋めて、果肉を腐らせ処理して、銀杏の実を売ったお金で図書購入の費用に充てました。



がっこう はい  
学校にテレビが入った

まだまだテレビがある家が少なかった頃、学校にテレビが入りました。白黒映像のテレビで映り

いま せんめい すこ ぎみ たいへんめず  
も今ほど鮮明ではなく、少しボケ気味でした。それでも大変珍しく、  
ほうかご すもう かんせん あさしお とちにしき わかのはな  
放課後にみんなで相撲などを観戦しました。朝潮・栃錦・若乃花など  
しょうわ だいきし いま おも だ かんせん たの じかん  
昭和の大力士は今でも思い出します。みんなでテレビ観戦は楽しい時間  
でした。



## あき うんどうかい 秋の運動会

がつ うんどうかい たの  
10月は運動会が楽し  
みでした。男子は白パン  
だんし しろ  
ツに白シャツ、女子はブ  
しろ じょし  
ルマー姿。種目は玉入  
すがた しゅもく たまい  
れ・綱引き・リレーや踊り  
つなひ おど



うんどうよう しろたび は しんぴん たび きぶん そうかい  
などでした。運動用の白足袋があって、いつもは履かない新品の足袋でしたので気分は爽快でし  
つなひ あし ふ は あな にちかぎ たび  
た。綱引きで足を踏ん張ると穴があいてしまいました。1日限りの足袋でした。

## こうばいぶ 購買部

きたがわ こうしゃ かいだ ちゅうがっこう かいだんふきん こうばいぶ せま ちい ぼしよ  
北側の校舎と2階建ての中学校をつなぐ階段付近に購買部がありました。狭くて小さな場所に  
しょうひん  
商品がいっぱいありました。

えんぴつ け ばんし  
鉛筆・消しゴム・ノート・わら半紙な  
がくようひん おも しなもの  
どの学用品が主な品物でした。  
こうがくねん かかり こ はんばい  
高学年になると係の子が販売を  
てつだ  
手伝っていました。



じょうほうていきょう

いとう けん

ざいせき

しゃしん

しょうかい

情報提供していただいた伊藤 顕さんが在籍されたころの写真がありますので紹介します。



昭和31年・32年頃の入学写真





修学旅行は恵那駅から  
蒸気機関車で出発



三重県の伊勢に着いて  
からはボンネットバスで  
移動



旅館の窓から





